

オリジナルけんだま！

① 工作スタート！

今月は雨の為、屋内で工作をしました。体を動かす事が大好きなメンバーばかりなので少し残念な様子でしたが、けん玉の絵やお気に入りの絵をホワイトボードに描きながらイメージを膨らませていました。けん玉の受け皿となる部分の大きさを決めるところから、工作が始まりました。印をつけた箇所をカッターで切り、そこにマジックで思い思いの模様を描きました。



② 何色がいい？

次はビニールテープをペットボトルの切断部に貼り、受け皿の入口を頑丈にしました。テープをペットボトルの形に合わせ、とても器用に貼っておられました。作業のスピードに差がありましたが、「全員がテープを貼れたらお弁当を食べよう！」という提案を聞き、友達の作業を手伝う姿も見られました。みんなができたところで手を止め、お弁当を食べました。



③ もうすぐ完成！？

ごちそうさまをした後は、お絵描きやしりとりなどの自由遊びをし、けん玉作りを再開しました。新聞紙をギュッと丸め作ったボールを好きな色の折り紙で包み、けん玉の玉の部分を作りました。そして最後にけん玉本体と玉を毛糸で繋ぎ、見事完成しました。完成すると、自然とけん玉遊びが始まり、糸の長さを調節しながら何度も挑戦しておられました。

④ アイデアたくさん！

その後は、余った材料でけん玉をもう一つ作ったり、別の作品を作ったり、おやつ休憩を挟みながら工作を続けました。その中でもマジックでカラフルに塗ったペットボトルにライト当て、暗闇に浮かび上がる模様を楽しむという遊びをみんなが気に入り、部屋の電気を消して色々な模様を浮かび上がらせていました。来月は晴れるといいね！まったねえ～！！



今月もお馴染みのメンバーでの活動でしたが、屋内という事や活動内容が工作という事もあり、普段とは違う関係性や一面が見られました。普段はあまり多く関わらないメンバー同士が同じ遊びで盛り上がっていたり、友達の言動から影響を強く受けるメンバーが自分の作品だけに集中し、次々にアイデアを披露しておられたり、活動内容が変わる事で集中力や影響力が変わる事を改めて感じました。また、作品づくりの時間がたっぷりあった事で、ひらめいたアイデアを自分で試行錯誤する事ができていました。頭の中に完成図を思い浮かべ、言葉や作品で表現する時間はとてもゆったりとした時間でした。

(生本 ひろみ)